

平成 23 年度 地域リハビリテーション調整者養成研修の開催結果について

1. 日 時 平成 23 年 1 月 12 日(木)、1 月 13 日(金)

2. 会 場 千葉県教育会館 203 会議室

3. 開催目的

リハビリテーションが必要な一人ひとりの心身の状況等に応じて、適切なリハビリテーションサービスが提供されるよう、地域において調整、相談および指導等を行う者を養成するために開催する。

4. 参加人数

164 名（2 日間延べ）

5. 参加者職種

県内の市町村・地域包括支援センター・回復期リハビリテーション病棟を有する各医療機関・在宅介護支援センター・介護老人保健施設・訪問看護ステーション等に在職する保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、医療ソーシャルワーカー等

6. 内 容

1 月 12 日(木)

「千葉県におけるリハビリテーションの現状」

千葉県千葉リハビリテーションセンター長 吉永勝訓氏

「医療と地域ケアの連携 ～口腔保健・歯科診療の活動から～」

八千代台歯科医院院長 溝口万里子氏

「認知症を支えるネットワークづくり

～地域リハ広域支援センターの活動から～」

旭神経内科リハビリテーション病院院長 旭俊臣氏

「東日本大震災に学ぶ地域リハビリテーション」

総合病院国保旭中央病院リハビリテーション科部長 藤本幹雄氏

「千葉県脳卒中リハ支援体制推進事業における活動報告

～地域包括支援センターとの協働から～」

千葉県千葉リハビリテーションセンター地域支援室長 田中康之氏

地域支援室 北郷仁彦氏

1 月 13 日(金)

「地域リハに携わる人たちのグループワークを通して考える『連携』

～過去の本研修会のグループワークの結果から～」

千葉県千葉リハビリテーションセンター地域支援室長 田中康之氏

【グループワーク】「地域づくり」を考える

千葉県千葉リハビリテーションセンター地域支援室長 田中康之氏

地域支援室 北郷仁彦氏

7. アンケート結果

講義内容について、「とても役に立った」と「まあまあ役に立った」の合計がすべての講義で8割以上と、概ね好評価であった。

第5回千葉県地域リハビリテーションフォーラムの開催結果について

1. 日 時 平成24年2月26日(日)
2. 会 場 千葉市文化センター アートホール
3. タイトル
「医療」のリハから「生活」のリハへ
4. 参加人数
191名
5. 参加者分野別
 - 医療関係者 82名 (43%)
 - 福祉関係者 49名 (26%)
 - 行政関係者 9名 (5%)
 - 一般参加者 14名 (7%)
 - そ の 他 37名 (19%)
6. 内 容
 - 基調講演
「医療」のリハから「生活」のリハへ
～リハビリテーションに関わる専門職に今考えてほしいこと～
講師：長谷川幹先生（三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長）
座長：井合茂夫先生（亀田リハビリテーション病院院長）
 - シンポジウム
地域におけるリハビリテーションへの提言
～千葉県脳卒中リハ推進事業から見てきた現状とこれから～
 - 古口徳雄先生（千葉県救急医療センター神経系治療科部長）
 - 藤本幹雄先生（国保旭中央病院リハビリテーション科部長）
 - 吉田浩滋先生（千葉県言語聴覚士会会長）
 - 竹内美佐子先生（袖ヶ浦さつき台病院看護部長）
 - 田中康之先生（千葉県千葉リハビリテーションセンター地域支援室長）座長：吉永勝訓先生（千葉県千葉リハビリテーションセンター長）